

令和7年度 第42回 岐阜県障がい児・者の教育と福祉振興大会
 並びに岐阜県特別支援学校PTA研修大会
 意見発表

	意見発表タイトル	発表者
1	<p>支えと気づきの間で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの自分 ・学校生活で感じたこと ・周りの人に助けられた話 ・自分の思いを伝える難しさ ・今の仕事で大切にしたいこと 	岐阜県立岐阜聾学校
		発表者 (卒業生)
2	<p>「重症心身障がい児の卒業後のために 今できること」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・出生から現在まで（病気や障がいについて） ・在宅生活が始まってから （福祉の里たんぽぽ入園や 福祉サービス利用を開始して） ・支援学校に入学してから ・支援学校卒業後について 	岐阜県立関特別支援学校
		発表者 (保護者)
3	<p>「将来を見据えて、今私たちがなすべきことは」 ～「施設」の在り方をめぐって～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「岐阜県知的障害者支援協会」の紹介 障害福祉関連法施策の変遷 基礎構造改革 措置から契約へ 「施設」の変遷 「施設」から「事業」へ 2 「施設」の役割は？ 「施設」の存在は？ 3 法の目的である「共生社会」は実現できるのか 身近なところから、「共生社会」を作っていこう 「施設」は、「共生社会」そのものではないのか そして、「施設」から「社会」へ ⇒ 共生社会 ※本当に本人意思を尊重した制度施策になっているのか常に問いかける責任が私たちにはあります。 	一般社団法人 岐阜県知的障害者支援協会
		発表者 (会長)